



感染症拡大危機事態宣言 発出！

この度、徳島県並びに徳島県医師会より、インフルエンザの大流行から標記宣言が出されました。特に、医療提供体制がひっ迫し始めていることに危機を感じます。感染時に、受診が困難に、薬が足りなく、入院の余裕がなく、なりつつあります。

徳島県・感染症拡大危機事態宣言
県・県医師会
より

- 過去に例の無い**インフルエンザの大流行**が発生しております。
- 現在、**感染症による医療提供体制のひっ迫**が生じております。
- 県民の皆様には、**感染予防対策の徹底**を改めてお願いいたします。

基本的な感染予防対策

こまめな
手洗い



適切な場面での
マスク着用



定期的な
換気



体調不良の場合

外出を控えて
休養



高熱が続く、呼吸が苦しい等の場合
事前に連絡して受診



 **マスクを積極的に活用しましょう！**

令和7年1月10日

感染拡大の可能性が高い学校生活では、感染予防を最優先にしていまいます。が、学校(職員)ができることは『換気』だけです。手洗いやマスク着用、休養、受診等は、指導はしますが、行動(実施)するのは児童一人ひとりに委ねる他ありません。予防行為は強制できませんので、児童の健康への価値観を育成する他ありません。学校運営においては、出席停止をはじめ、児童の一定数(1/3が基準)の罹患で学級閉鎖、さらには臨時休校等で感染拡大防止に臨みます。ご理解ご協力をよろしくお願い致します。

■ サルの出没にご注意を

昨秋、市農林水産課や公民館と連携し、一匹捕獲以来、学校周辺には現れなくなっていますが、最近町内の他所で出没の報告があります。対処等を裏面に紹介します。

CAUTION

DANGER

CAUTION

DANGER



サルの出没にご注意ください！

—最近、徳島県内の市街地など人家の近くでニホンザルの出没が確認されています！—

サルはどんな生きもの？



サルを見つけたら...

- ✓ 被害の内容は
- ✓ どこで見かけたか？
- ✓ いつ見かけたか？
- ✓ 何頭くらい見かけたか？
- ✓ **サルの特徴は？**
などの情報を



サルに遭遇したら？

- **不用意にサルに近づかない**でください。
不用意に近づくと襲われることがあります。特に幼児は危険です。
- 絶対に**エサを与えない**でください。エサを見せしないでください。
人がエサをくれることを覚えたサルはそこに居つくようになり、農作物を荒らしたり、人家に侵入するなど、被害が地域全体に拡大する原因となります。
- 人を見て逃げるサルであれば、花火などの追い払いの道具や、棒や石などの追い払いに利用出来そうなものを使って**追い払い**ましょう。
ただし、**追い払いは、決して一人ではやらない**でください。
- 追い払ってもなかなか逃げないサルには、大声をあげたり、棒を振り回したり
興奮させる行動はNG! サルの防衛本能を刺激し、危険です。
- 威嚇された場合は、**目をそらして後ずさり**し、その場を離れてください。
決して**走って逃げたりしない**でください。
その際、目を合わせるとサルが威嚇されたと思い、襲われる場合があります。



CAUTION

DANGER

CAUTION

DANGER

お問い合わせ

産業部 農林水産課

TEL:0884-22-1598 FAX:0884-22-1282 E-Mail:nourin@anan.i-tokushima.jp